

## 夜の初詣

石畳を踏みしめて  
歴史の息吹 足元に

成田山の大伽藍  
夜空に浮かぶ灯火に

家族の手をとって  
進むその温もり  
冬の夜の冷たささえも  
優しく包んでゆく

本堂に響く読経する人たちの  
祈りは一つに結ばれてゆく

「今年もどうか健やかに」  
小さな声でつぶやいて

成田山の静寂と  
夜空に光る月と星

「今年もよろしく」と  
照れ混じりに言い合って  
微笑み交わす瞬間に  
新年が始まる

破魔矢の鈴の音  
澄んだ空気を運ぶよ  
打ち鳴らす柏手  
響くよ 夜空に